

問題 A

問 1 脱水の診断に有効な身体所見はどれか、すべて選びなさい。

1. 体温の低下
2. 尿量の低下
3. 脈拍の減少
4. 口腔粘膜の乾燥
5. 皮膚緊張度の低下

問 2 老化に伴う身体機能の変化とそれに合わせた食事の支援に関する次の組み合わせのうち、適切なものを選びなさい。

1. 唾液分泌量の低下 …… 食事の前に口腔内を水分で湿らせる
2. 視力の低下 …… 主食の上に副食を乗せる
3. 味覚の低下 …… 塩味を強くする
4. 嚥下反射の低下 …… 顎を上げる姿勢で飲み込む
5. 腸の蠕動運動の低下 …… 食事の量を減らす

問 3 高齢者の口腔内の特徴として正しいものを選びなさい。

1. 日本の80歳の高齢者で残っている歯の数は平均20本といわれている。
2. 歯肉がやせて歯と歯の隙間が狭くなる。
3. 味の受容体である味蕾が萎縮して味の感覚が鈍くなる。
4. 咽頭の位置が上がるため誤嚥しやすくなる。

問 4 摂食・嚥下に関して適切でないものを選びなさい。

1. 加齢に伴う口腔の変化としては口腔粘膜の萎縮、歯槽骨の吸収、咀嚼筋の低下がある。
2. 高齢者の場合、味覚の低下の原因としては薬剤の副作用、口腔乾燥、口腔内の真菌症などがある。
3. 舌に痛みなどがある場合、口腔ケアを行ってはいけない。
4. 歯の噛み合わせは、咀嚼、嚥下機能に影響する。

問 5 誤嚥性肺炎のリスクになるものを2つ選びなさい。

1. 食直後の座位
2. 経口摂取の中止
3. 食直後の仰臥位
4. 口腔内細菌数の低下

問 6 睡眠剤の副作用として正しいものを選びなさい。

1. 唾液分泌の亢進
2. 嚥下機能亢進
3. 咳反射閾値の亢進
4. ドーパミン分泌の亢進

問題 A

問 7 健常者と比較して寝たきり患者で多くみられるものを選びなさい。

1. 鼻呼吸
2. 舌の突出
3. 口腔粘膜の浮腫
4. 開口筋群の筋力向上

問 8 胃食道逆流のリスクになるものを2つ選びなさい。

1. 唾液の嚥下
2. 唾液分泌低下
3. 胃酸分泌過多
4. 食道の蠕動運動

問 9 脱水・低栄養を表す以下の文章で誤っているものを選びなさい。

1. 脱水状態では、涙の分泌も減少し、眼球結膜、角膜が乾燥して潤いがない状態になってしまう。
2. 唾液分泌減少は脱水によっても起こる。
3. るいそうは、皮下脂肪と筋肉の喪失による。
4. BMIや%理想体重、上腕三頭筋部の皮下脂肪や厚さの上腕周囲長の基準値との比などから評価される。
5. るいそうは、上肢の筋肉の状態を見なくても、顔面、頸部の状態で判断できる。

問 10 加齢に伴う心身の変化に関する次の記述のうち、正しいものを選びなさい。

1. 体重から体脂肪量を差し引いた、除脂肪体重が増加する
2. 流動性知能は高齢になるまで変わらない
3. 加齢による聴力の低下は低い音(低周波領域)から始まる
4. 中重度の要介護高齢者では、低栄養を来しやすい
5. 加齢によっても、嚥下機能は低下しにくい

問 11 人体の器官の構造と機能に関する次の記述のうち、正しいものを選びなさい。

1. 嚥下時には喉頭蓋が開くことによって誤嚥を防止している
2. 大脳の後頭葉は、聴覚の中枢である
3. 大腸は、腸絨毛によって栄養素を効率よく吸収している
4. 通常、呼吸回数は、脳幹が血中の酸素濃度を感知することによって調節している
5. 血管、消化管、気管支には、平滑筋が分布している

問題 A

問 12 血液成分に関する次の記述のうち、正しいものを選びなさい。

1. 血漿は、血清から繊維素原(フェブリノーゲン)を除いたものである
2. リンパ球は赤血球の1つである
3. 血色素(ヘモグロビン)は、体内で酸素を運ぶ
4. 単球には、血液凝固作用がある
5. 血小板はマクロファージとも呼ばれている

問 13 右半側の食餌に気が付かない空間失認の患者の脳病変部はどこかを選びなさい。

1. 左小脳半球梗塞
2. 右大脳基底核出血
3. 左頭頂葉梗塞
4. 右前頭葉眼窩面
5. 右後頭葉(視放線)梗塞

問 14 アルツハイマー型認知症の下記の症状で、最も早期に現れる症状を選びなさい。

1. 迷子・徘徊
2. 嚥下障碍
3. 近時記憶障碍
4. 盗られ妄想
5. 尿失禁

問 15 「心の脳」といわれ、情動に深く関与し、側頭葉の海馬近傍にある脳の部位はどこかを選びなさい。

1. 黒質
2. 扁桃体
3. 前庭核
4. 尾状核
5. 視床

問 16 多くの科学研究によると、不飽和脂肪酸の一種で、記憶力テストの改善が見られたという物質(健康食品)はなにかを選びなさい。

1. ACE
2. CPK
3. PCR
4. GOT
5. DHA

問題 A

問 17 経鼻経管栄養法の実施方法とその目的の組み合わせで正しいものはどれか選びなさい。

1. 注入前は胃内容物を吸引する …… 消化の促進
2. 注入中はFowler（ファウラー）位にする …… 逆流の防止
3. 注入終了後は微温湯を流す …… 誤嚥の予防
4. 注入終了後はチューブを閉鎖する …… 嘔吐の予防

問 18 味覚障害の原因となるのはどれか選びなさい。

1. 亜鉛欠乏
2. リン欠乏
3. カリウム欠乏
4. マグネシウム欠乏

問 19 嚥下と強く関連する唾液の作用はどれか選びなさい。

1. 緩衝作用
2. 円滑作用
3. 洗浄作用
4. 再石灰化作用
5. 水分平衡作用

問 20 義歯の取り扱いに関する次の記述のうち、適切なものを選びなさい。

1. 食事のとき以外はつけない
2. 磨くときは、歯磨き粉を使わない
3. 熱湯で洗浄する
4. 総義歯は、上あごから外す

問 21 食事の摂取量が急に減少した利用者のアセスメントに関する次の記述のうち、最も適切なものを選びなさい。

1. 栄養状態が悪くなるので、食事を残さず食べる必要がある
2. 食べないと免疫力が低下する恐れがあることを、説明する必要がある
3. 経管栄養を行うことを、医療者と検討する必要がある
4. 最近の行動の変化について、観察する必要がある
5. 自然に摂取量が増えるのを見守る必要がある

問 22 成人の一日の平均尿量はどれか選びなさい。

1. 100ml以下
2. 200ml～400ml
3. 1000ml～1500ml
4. 3000ml以上

問題 A

問 23 気管内吸引の時間が長いと低下しやすいのはどれか選びなさい。

1. 血圧
2. 体温
3. 血糖
4. 動脈血酸素飽和度

問 24 誤っている組み合わせはどれか選びなさい。

1. アルブミン …… 栄養
2. ALT (GPT) …… 肝機能
3. クレアチニン …… 腎機能
4. クレアチンキナーゼ …… 糖尿病
5. 尿酸 …… 痛風

問 25 適切でないものを選びなさい。

1. 口腔の3つの大きな機能は、咀嚼、嚥下、発音である
2. 義歯の洗浄は専用の歯ブラシを用いて流水で行う
3. 歯のかみ合わせは咀嚼だけでなく嚥下機能や全身の筋肉、姿勢の制御に大きく影響している
4. 口腔ケアをおこなっても誤嚥性肺炎の予防は期待できない